



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年11月14日
上場取引所 東

上場会社名 ワイエイシーホールディングス株式会社
 コード番号 6298 URL <https://www.yac.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 百瀬 武文
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括本部長 (氏名) 畠山 督 TEL 042-546-1161
 四半期報告書提出予定日 2022年11月14日 配当支払開始予定日 2022年12月6日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	10,976	△0.9	473	△34.0	577	△20.9	325	△37.9
2022年3月期第2四半期	11,075	△9.4	716	129.9	730	137.9	524	91.9

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 553百万円 (△11.3%) 2022年3月期第2四半期 623百万円 (142.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	35.61	35.41
2022年3月期第2四半期	57.66	57.26

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	36,315	15,711	43.2
2022年3月期	36,997	15,324	41.3

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 15,673百万円 2022年3月期 15,278百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	12.00	—	24.00	36.00
2023年3月期	—	25.00	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,000	18.4	2,400	53.2	2,200	47.5	1,600	44.5	174.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動： 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年3月期2Q	9,758,947株	2022年3月期	9,758,947株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	583,942株	2022年3月期	629,341株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年3月期2Q	9,144,364株	2022年3月期2Q	9,100,552株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、ロシアのウクライナ侵攻によるエネルギー価格の高騰、インフレ鎮静化に向けた米国の急激な利上げに伴うドル高、中国のロックダウンによるサプライチェーンの混乱等により、景気後退への懸念が高まりました。

このような経済状況のもとで、当社グループは、刻々と変化する顧客ニーズを捉えた装置の開発と販売に努めてまいりました。その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高109億76百万円（前年同四半期比0.9%減）、営業利益4億73百万円（前年同四半期比34.0%減）、経常利益5億77百万円（前年同四半期比20.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益3億25百万円（前年同四半期比37.9%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

(メカトロニクス関連事業)

受注残は順調に拡大しましたが、HDDメーカーの設備投資の後ろ倒し、モバイル関連部品の鈍化、及び資材高騰に起因する原価高により減収減益となりました。

これらの結果、メカトロニクス関連事業の売上高は51億79百万円（前年同四半期比14.5%減）となり、セグメント利益は4億69百万円（同30.8%減）となりました。

(ディスプレイ関連事業)

好調な受注残により大幅な増収となりましたが、資材高騰等による売上原価の増加等により、黒字化とはなりませんでした。

これらの結果、ディスプレイ関連事業の売上高は25億13百万円（同164.0%増）となり、セグメント損失は1億31百万円（前年同四半期はセグメント損失2億1百万円）となりました。

(産業機器関連事業)

ホームクリーニング事業はやや回復の兆しも出てきましたが、新包装機等の新規事業の立ち上がりは期初の想定以下となりました。

これらの結果、産業機器関連事業の売上高は4億16百万円（同12.1%増）となり、セグメント損失は17百万円（前年同四半期はセグメント損失49百万円）となりました。

(電子機器関連事業)

電力会社向け装置は引き続き安定的に推移しましたが、人工透析器において部材の入手難が生じたため、減収減益となりました。

これらの結果、電子機器関連事業の売上高は28億66百万円（同22.5%減）となり、セグメント利益は1億3百万円（前年同四半期比42.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は280億97百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億68百万円減少しました。仕掛品14億40百万円、原材料・貯蔵品2億98百万円が増加しましたが、現金及び預金14億42百万円、受取手形及び売掛金14億3百万円が減少したことが主な減少要因です。固定資産は82億17百万円となり、前連結会計年度末に比べ86百万円増加しました。その結果、総資産は363億15百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億82百万円の減少となりました。

(負債)

流動負債は137億98百万円となり、前連結会計年度末に比べ25百万円減少しました。固定負債は68億5百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億43百万円減少しました。主な減少要因は長期借入金10億63百万円であり、その結果、負債は206億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億68百万円の減少となりました。

(純資産)

純資産は157億11百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億86百万円増加しました。その結果、自己資本比率は43.2%となり、1株当たり純資産は1,708円27銭となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

半導体業界における車載向け関連製品の需要増により受注は好調に推移しましたが、部材納期の遅延、原価高により売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益等が前回発表（2022年5月13日に公表しました通期の業績予想）を下回る見込みとなり、2022年3月期の連結業績予想（通期）を変更いたしました。

仔細は、本日公表の「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,695	7,253
受取手形及び売掛金	10,572	9,168
有価証券	0	0
商品及び製品	1,362	1,456
仕掛品	5,780	7,220
原材料及び貯蔵品	1,703	2,002
その他	857	1,102
貸倒引当金	△106	△107
流動資産合計	28,865	28,097
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,069	5,092
減価償却累計額	△3,321	△3,400
建物及び構築物(純額)	1,747	1,692
機械装置及び運搬具	2,487	2,598
減価償却累計額	△1,981	△2,107
機械装置及び運搬具(純額)	506	491
工具、器具及び備品	3,684	3,824
減価償却累計額	△3,341	△3,441
工具、器具及び備品(純額)	343	382
土地	3,597	3,597
リース資産	349	421
減価償却累計額	△181	△171
リース資産(純額)	168	249
建設仮勘定	477	593
有形固定資産合計	6,840	7,006
無形固定資産		
のれん	59	—
ソフトウェア	45	45
リース資産	69	101
電話加入権	20	20
その他	20	18
無形固定資産合計	216	185
投資その他の資産		
投資有価証券	308	300
長期貸付金	13	11
繰延税金資産	596	525
長期滞留債権等	163	163
その他	179	210
貸倒引当金	△185	△185
投資その他の資産合計	1,075	1,026
固定資産合計	8,131	8,217
資産合計	36,997	36,315

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,219	5,519
短期借入金	7,198	6,619
リース債務	77	72
未払法人税等	178	141
賞与引当金	423	370
製品保証引当金	70	72
未払費用	271	263
前受金	129	481
その他	255	258
流動負債合計	13,824	13,798
固定負債		
社債	500	500
長期借入金	5,537	4,473
リース債務	183	270
繰延税金負債	93	83
退職給付に係る負債	1,283	1,296
資産除去債務	50	56
事業整理損失引当金	170	95
その他	28	28
固定負債合計	7,848	6,805
負債合計	21,672	20,604
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,801	2,801
資本剰余金	3,646	3,668
利益剰余金	9,406	9,513
自己株式	△535	△497
株主資本合計	15,318	15,486
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△3	△7
為替換算調整勘定	△48	184
退職給付に係る調整累計額	11	9
その他の包括利益累計額合計	△40	187
新株予約権	46	37
純資産合計	15,324	15,711
負債純資産合計	36,997	36,315

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	11,075	10,976
売上原価	8,166	8,304
売上総利益	2,909	2,671
販売費及び一般管理費		
役員報酬及び給料手当	886	893
賞与引当金繰入額	78	86
福利厚生費	39	35
賃借料	85	90
業務委託費	53	75
研究開発費	232	191
減価償却費	77	70
その他	739	754
販売費及び一般管理費合計	2,193	2,198
営業利益	716	473
営業外収益		
受取利息	5	2
受取配当金	28	51
為替差益	—	75
受取賃貸料	8	8
受取保険金	6	—
その他	49	20
営業外収益合計	97	158
営業外費用		
支払利息	41	42
為替差損	12	—
持分法による投資損失	3	4
その他	26	7
営業外費用合計	83	54
経常利益	730	577
特別利益		
固定資産売却益	3	—
事業整理損失引当金戻入額	90	—
その他	0	—
特別利益合計	94	—
特別損失		
固定資産除売却損	13	2
その他	0	—
特別損失合計	14	2
税金等調整前四半期純利益	810	574
法人税、住民税及び事業税	210	186
法人税等調整額	75	63
法人税等合計	285	249
四半期純利益	524	325
親会社株主に帰属する四半期純利益	524	325

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	524	325
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5	△3
為替換算調整勘定	91	233
退職給付に係る調整額	2	△2
その他の包括利益合計	99	227
四半期包括利益	623	553
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	623	553
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合 計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	メカトロニク ス関連事業	ディスプレイ 関連事業	産業機器 関連事業	電子機器 関連事業			
売上高							
外部顧客への 売上高	6,055	952	371	3,696	11,075	—	11,075
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	0	4	3	0	8	△8	—
計	6,055	956	375	3,696	11,083	△8	11,075
セグメント利益 又は損失(△)	678	△201	△49	179	606	109	716

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額109百万円は、各報告セグメントに配分しない全社収益及び全社費用であります。全社収益は主に各報告セグメントに帰属する連結子会社からの経営管理料等472百万円であります。また、全社費用は主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用△362百万円であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合 計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	メカトロニク ス関連事業	ディスプレイ 関連事業	産業機器 関連事業	電子機器 関連事業			
売上高							
外部顧客への 売上高	5,179	2,513	416	2,866	10,976	—	10,976
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	0	14	0	0	15	△15	—
計	5,180	2,528	416	2,866	10,991	△15	10,976
セグメント利益 又は損失(△)	469	△131	△17	103	424	48	473

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額48百万円は、各報告セグメントに配分しない全社収益及び全社費用であります。全社収益は主に各報告セグメントに帰属する連結子会社からの経営管理料等530百万円であります。また、全社費用は主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用△481百万円であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。